

難とされ、昨年度の事務事業外部評価委員会は、「事業廃止を含めた抜本的見直し」を提言した。

同課は、外部評価結果を踏まえ「加入率が五割を割り込んだ段階で廃止を検討したい」としている。

## 個人参加型の植林展開 都内のNPO、上帯那町で



協定書に署名するNPO法人環境リレーションズ研究所の鈴木敦子理事長（左から2人目）＝甲府市役所

### 市と整備協定締結

NPO法人環境リレーションズ研究所（東京、鈴木敦子理事長）は甲府市上帯那町の民有地四・四五畝で、「プレゼントツリー」と銘打った植林プロジェクトを展開する。甲府市や「やまなし森づくりコミッション」などと森林整備協定を結んだ。

「プレゼントツリー」は一口三千五百円で苗木一本のオーダーとなり、植林後に「植林証明書」が発行される。個人で気軽に参加できる森林保全活動として、これまで北杜市や北海道、九州で展開している。上帯那町では二〇一八年七月までの十年間にヒノキやホオノキなど数種類計五千本を植え、森林を再生する。十月上旬に第一弾として二千本を植林する。土地は十年間、無償で借り受ける。同研究所が中央森林組合（甲府）に管理を委託し、苗木の植栽や下刈りなどを行うほか、識別プレートも取り付ける。

このほど市役所で行った締結式には関係者約三十人が出席し、宮島雅展市長や土地を提供した関係者が協定書に署名した。宮島市長は「地球温暖化が進む中、森林の保全整備は大切。運動が広がってほしい」とあいさつした。

同コミッションによると、企業単独の森林整備ではなく個人参加型の協定は初めてという。

### 渡辺さん門下生 臨書作品を展示

富士吉田市の書家渡辺寒  
泉立美術館ギャラリー

#### あずさ 甲府駅みどりの窓口 かいじ

上り 30日18時現在＝びゅうプラザ甲府調べ  
○・座席あり ×・座席なし 休・運休 保・保留  
(音・普通車 グ・グリーン車 \*・スーパーあずさ)  
あずさ2号、かいじ104号は東京行  
あずさ30号は千葉行

	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
2号	7:21	○	○	○	○	○	○
*4号	7:56	○	○	○	○	○	○
*6号	9:09	○	○	○	○	○	○
8号	10:03	○	○	○	○	○	○
10号	10:31	○	○	○	○	○	○